

BC

黄銅

ダイ
レク鉛
カッ日
水協

10k

Yamato

のほき多人

ダイレクト弁
シリーズ

給水器具認証登録品

製品記号 : B10EGN・B10EMGN
VHBEN・VHBEPNバルブソケット不要で
簡単に施工できます

株式会社 大和バルブ

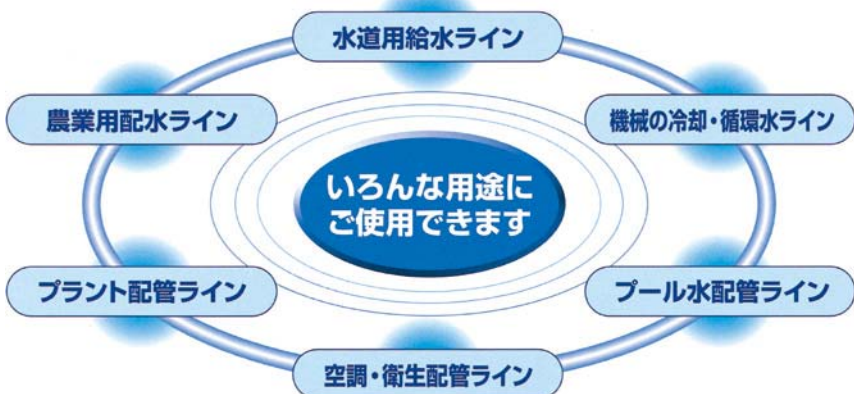
<http://www.yamatovalve.co.jp>

のびぎん

21世紀は **ダイレクト弁** で作業革命!

ダイレクト弁は、硬質塩化ビニル配管に直接配管できるように新しく開発されたバルブです。「金属おねじ付バルブソケット (JIS K 6743)」と「青銅ねじ込み仕切弁 (JIS B 2011)」が一体となった「バルブソケット一体形青銅仕切弁」で、塩ビ管とバルブをダイレクトに接続できるバルブソケット不要のバルブです。

用途



ダイレクト弁は、下記の優れた品質性能を発揮します。

■ 耐震性能

震度7で加震しても異常ありません。(20秒間)

■ 耐冷熱性能

15℃と45℃の冷・温水を1時間交互に通水しても異常ありません。(2年間)

優れた品質性能

■ 曲げ強度性能

1000Nを加重しても異常ありません。(10分間)

■ 耐寒性能

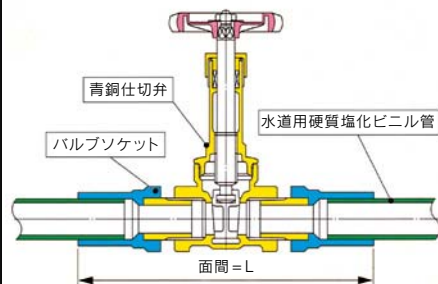
弁の中を満水にし2~5℃の環境下に放置しても異常ありません。(3年間)

特長

- 1. バルブソケットが不要!** | バルブソケット (2個) の他、シールテープ・モンキーレンチも不要です。
- 2. 施工時間大幅短縮!** | シールテープを巻く時間と、バルブソケットをねじ込む時間が不要です。
- 3. 狭い場所でも簡単施工!** | ねじ込み作業は一切不要。接着するだけです。
- 4. 漏水原因箇所が減少!** | バルブソケットねじ込み部からの漏水は、もうありません。
- 5. 面間寸法が短縮!** | バルブソケット使用時の約2/3の面間ですみます。

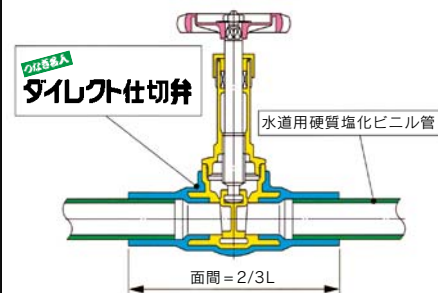
従来の施工方法

バルブソケット2個にシールテープを巻き、水漏れを起こさない程度のトルクで青銅仕切弁にねじ込み、その後バルブソケットと塩ビ管を挿入接着していました。



新しい施工方法

ダイレクト弁と塩ビ管を挿入接着するだけです。



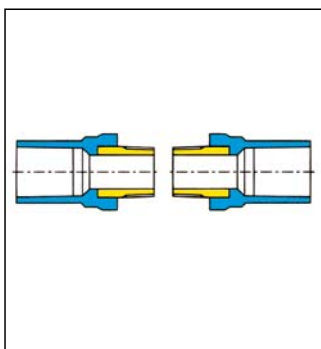
給水器具 認証登録番号 E-165



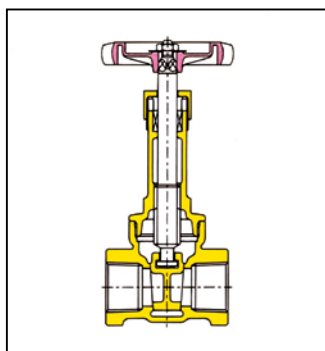
ダイレクト仕切弁 (B10EGN)



金属おねじ付
バルブソケット
(JIS K 6743)

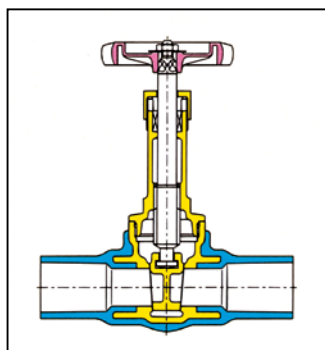


青銅仕切弁
(JIS B 2011)



のほろろ入

ダイレクト仕切弁
(給水器具 認証登録品)

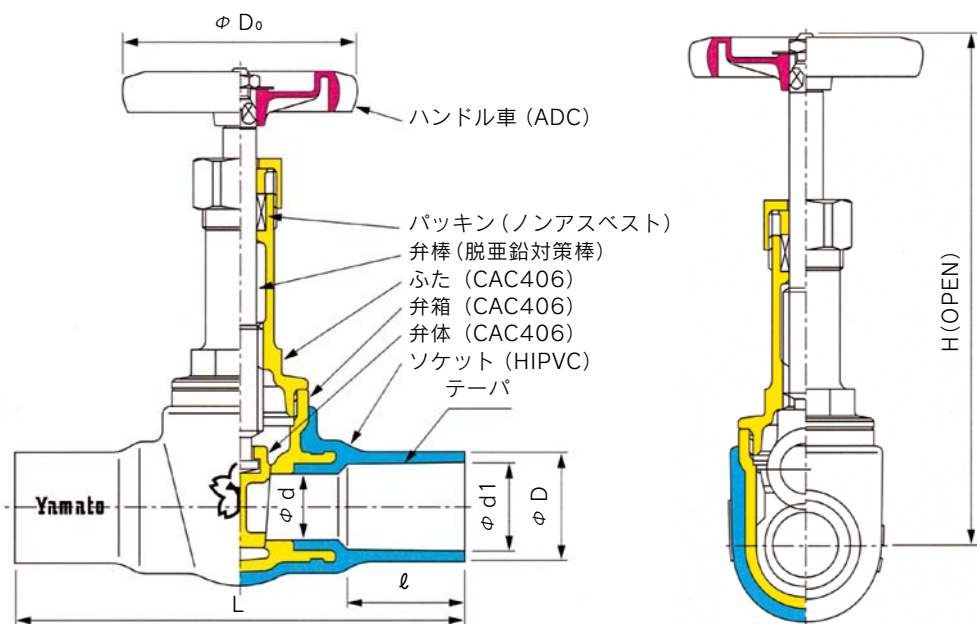


耐衝撃性硬質塩化ビニル(HIPVC)の性能

性能項目		性能
引張強さ		15℃における引張強さが49N/mm ² {500kgf/cm ² } 以上
耐衝撃 (落錘衝撃)		ひびなどの異常がないこと
軟化温度 (ピカット軟化温度)		76℃以上
溶出性	濁度	0.5度以下
	色度	1度以下
	過マンガン酸カリウム消費量	2mg/ℓ以下
	鉛の溶出量	0.008mg/ℓ以下
	亜鉛の溶出量	0.5mg/ℓ以下
	残留塩素の減量	0.7mg/ℓ以下
臭気及び味		異常がないこと

HIPVCは、JIS K 6743の性能を満足しています。

構造・寸法・入り数



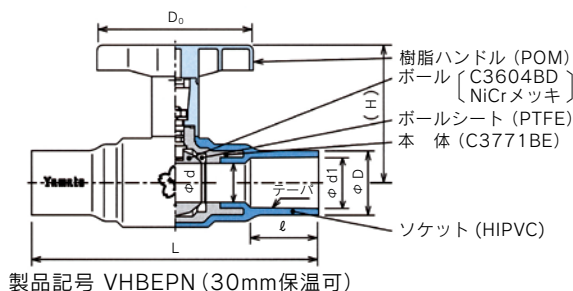
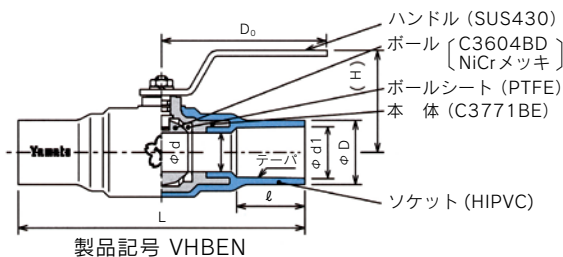
製品記号	SIZE	d	d1	D	テーパ	ℓ	L	H	D ₀
B10EGN	13A	15	18.40	24	1/30	26	108	134.5	55
	20A	20	26.45	33	1/34	35	134	159	70
	25A	25	32.55	40	1/34	40	152	189	80

サイズ	梱包数量	小箱入数
13A	1 ケース 32 個	(8 個入り / 4 ケース)
20A	1 ケース 24 個	(6 個入り / 4 ケース)
25A	1 ケース 16 個	(4 個入り / 4 ケース)

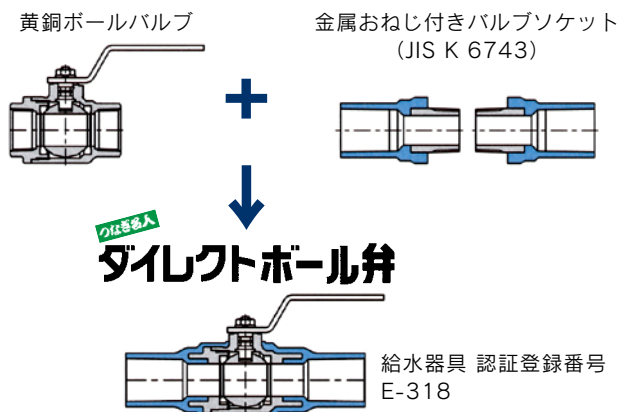


ダイレクトボール弁 (VHBEN・VHBEPN)

構造・寸法



製品記号	呼び径	d	L	l	テーパ	d1	VHBEN		VHBEPN		梱包数量 / 1 ケース
							(H)	D ₀	(H)	D ₀	
VHBEN VHBEPN	13A	15	115	26	1/30	18.40	48.5	85	67	80	54 個 (6個入り×9)
	20A	20	147	35	1/34	26.45	52.5	85	71	80	36 個 (6個入り×6)
	25A	25	160	40	1/34	32.55	60.5	115	79	90	24 個 (4個入り×6)

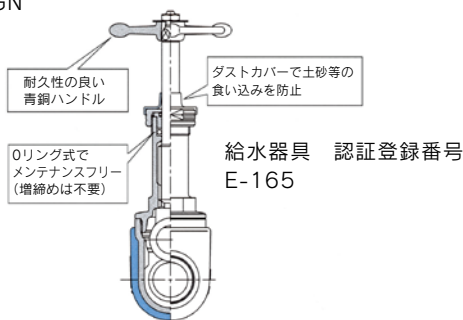
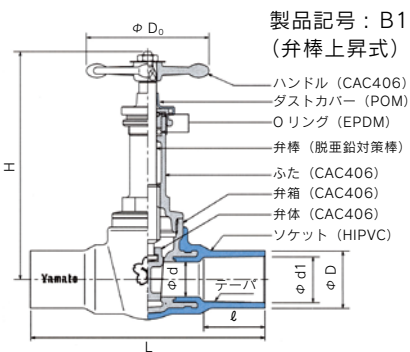


埋設用ダイレクト弁 (B10EMGN)

埋設用の特長・性能

- 1. 地下埋設配管に最適!**
青銅ハンドル・ダストカバーの採用等で埋設配管に最適です。
- 2. メンテナンスフリー!**
Oリング式のグランド採用により増締め不要です。
- 3. 耐震性能も安心!**
震度7で加震しても異常ありません。
- 4. 優れた曲げ強度性能!**
1000Nを加重しても異常ありません。

構造・寸法



呼び径	d	L	l	テーパ	d1	D	D ₀	H	梱包数量 / 1 ケース
13A	15	108	26	1/30	18.40	24	57	133	32 個 (8個入り×4)
20A	20	134	35	1/34	26.45	33	70	154	24 個 (6個入り×4)
25A	25	152	40	1/34	32.55	40	80	184	16 個 (4個入り×4)



製品仕様

適用流体	水道水、清水
最高許容圧力	1MPa
使用温度範囲	0～45℃
試験圧力	弁箱（水圧）— 2.1MPa 弁座（水圧）— 1.54MPa
適応管種	硬質ポリ塩化ビニル管 VP（JIS K 6741） 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 VP（JIS K 6742） 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 HIVP（JIS K 6742）

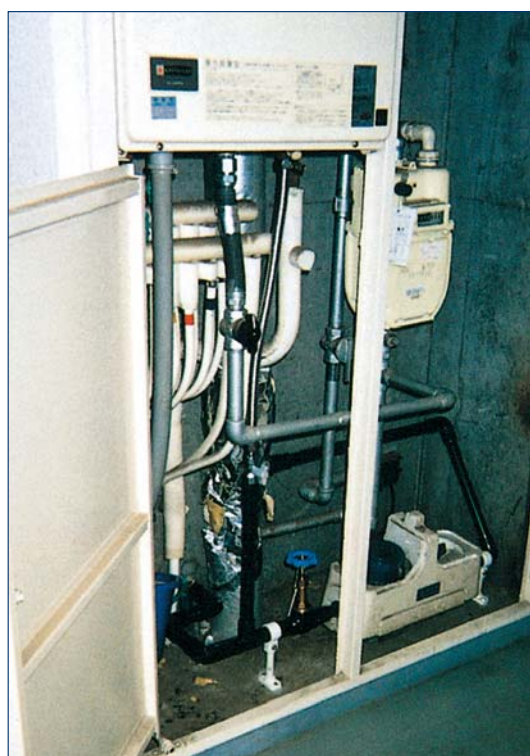
水道配管例

集合住宅水道配管実例（保温作業写真）

- 省スペースのため狭い収納ボックス内に収まり、作業が容易です。
- パイプに接着するだけなので簡単に施工時間も大幅に短縮され、水漏原因箇所も減少し安心です。
- 形状がシンプルですので、保温施工も容易できれいな仕上がりとなります。



保温作業中



保温作業前



保温作業後

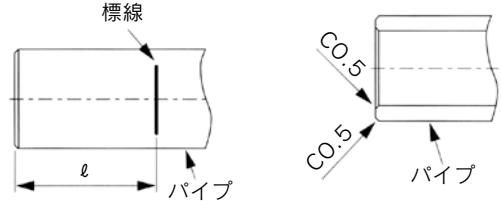
ダイレクト弁 配管設計施工要領・注意

使用パイプ
面取り
清掃
標線記入

パイプは、変形・傷・割れのないHIVPまたはVPを使用して下さい。
変形や割れのないように切断後、パイプの端面のバリ取りのためC0.5程度の面取りをしてください。
バルブの受口部内面およびパイプの挿口部外面は、きれいな乾いたウエスで、油分・水分などを拭き取ってください。
パイプの端面より挿入長さℓ（表1）を測り、パイプにマジックインキで標線を記入してください。

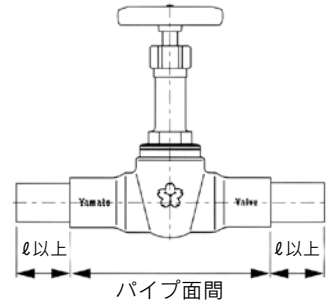
表1. パイプ挿入長さℓ（目安）

呼び径	ℓ mm
13A	26
20A	35
25A	40



接着剤塗布
接合
養生
再使用

バルブの受口部内面に接着剤を刷毛で薄くムラのないように均一に塗布してください。
次にパイプの挿口部外面にも同様に接着剤を塗布してください。
標線よりはみ出さないようにしてください。
接着剤塗布後、バルブ受口部にパイプ挿口部を速やかに手で差し込み、30秒以上挿入力を保持してください。
パイプの挿入長さℓは目安ですので、必ずはみ出した接着剤はすぐ拭き取ってください。
接合後は、接合部に力を加えることなく2時間以上の養生時間を置いてください。
一度配管したダイレクト弁を取り外して再使用する場合は、ダイレクト弁の面間からパイプの長さをℓ（表1）以上残して切断してください。
パイプの長さがℓ未満の場合は、水漏れすることがあります。



注意 バルブの亀裂、膨潤、水漏れなどの原因となりますので、次の点にご注意ください。

製品仕様
保管
運搬
設置
加工
接着剤
接合
通水
点検・保守
弁開度
操作
使用禁止

ご使用・ご設計の際は、製品仕様の範囲をご確認の上お守りください。

- 0℃以下の低温又は40℃以上の高温、多湿、振動のある場所に保管しないでください。
- ごみ、ほこりなどがバルブに入ったり、付着しないように保管してください。
- 運搬や取り扱いの際は、荷重や衝撃を与えたり、落下させたりしないでください。
- 耐久性の面から、直射日光・酷暑・凍結・塩害を避け極力屋内で使用するか、断熱・保温・保護などの処置を施してください。
- バルブやパイプに荷重や衝撃が加わらないように設置してください。
- バルブに直接ねじを切ったり、トーチランプなどで加熱したり、特別な加工はしないでください。
- **HI専用接着剤（耐衝撃性硬質塩化ビニル管用接着剤）をご使用ください。**
- 接着剤は、有機溶剤が主成分であり、外気に長時間放置すると接着力が低下しますので、使用后すぐフタを閉めるようにしてください。接着力が低下している場合は使用しないでください。
- 接着剤は引火性がありますので、火気を近づけないでください。
- 10℃以下の施工時には、ソルベントクラッキングという溶剤に起因する割れ現象をおこす可能性がありますので、接合後ただちにバルブ及びパイプ内に充填している接着剤の溶媒蒸気を追い出してください。
- 通水洗浄は接着接合後、30分程度養生してから行ってください。
- 通水試験で加圧する場合は、接着接合後24時間経過してから加圧してください。
- 仕切弁のご使用前並びにご使用中はグランドパッキンの点検を行い、漏れる前に適宜増締めをしてください。
- ボール弁・仕切弁は全開又は全閉状態でご使用ください。
- 半開などでの使用では、シートを損傷し、弁座漏れを起こすことがあります。
- バルブの急閉止はウォーターハンマーを発生させ、バルブ及び周辺機器の漏れや破損の原因となります。
- バルブ操作にハンドル回しをご使用される場合は、過大なトルクを与えないでください。
- 過大なトルクでの弁の開閉は、バルブの機能を損なう原因となります。

塩化ビニル製のバルブやパイプが、ケトン、エーテル、フェノール類、炭化水素などの有機溶剤および、シンナー希釈剤を含む塗料やクレオソート（木材防腐剤）、殺虫剤、白あり駆除剤などに直接的又は間接的（蒸気ガス）に触れることを避けてください。
埋設する場合は、埋設用ダイレクト弁B10EMGNをご使用ください。

・バルブを正しく使用していただくために、配管設計・施工前に必ず「配管設計施工要領・注意書」をお読みください。
・製品の仕様・寸法などは改良等のため予告なく変更することがありますので、最新版である当社までご確認ください。

取扱店

 株式会社 **大和バルブ**
http://www.yamatovalve.co.jp

本社	〒141-0033 東京都品川区西品川1-2-8	TEL (03) 3492-6221 (代)
東京支店	〒141-0033 東京都品川区西品川1-2-8	TEL (03) 3492-6221 (代)
大阪支店	〒550-0005 大阪市西区西本町1-15-8 (富士ビル6F)	TEL (06) 6538-2371
札幌営業所	〒003-0002 札幌市白石区東札幌2条5-2-1 (山忠ビル1F)	TEL (011) 816-8280
東北営業所	〒984-0002 仙台市若林区卸町東1-6-26	TEL (022) 231-1801
北関東出張所	〒350-2217 埼玉県鶴ヶ島市三ツ木655	TEL (049) 286-9636
横浜営業所	〒220-0011 横浜市西区高島2-5-12 (横浜DKビル7F)	TEL (045) 461-3203
名古屋営業所	〒453-0804 名古屋市中村区黄金通2-51	TEL (052) 483-6270
彦根営業所	〒522-0213 滋賀県彦根市西葛籠町408	TEL (0749) 28-0643 (代)
広島出張所	〒732-0807 広島県広島市南区荒神町2-15 (コーポ荒神101号室)	TEL (082) 569-5755
九州営業所	〒812-0893 福岡市博多区那珂5-4-25	TEL (092) 471-8031
東京配送センター	〒141-0033 東京都品川区西品川1-2-8	TEL (03) 3492-6221 (代)
彦根配送センター	〒522-0213 滋賀県彦根市西葛籠町408	TEL (0749) 28-0643 (代)
彦根工場	〒522-0213 滋賀県彦根市西葛籠町408	TEL (0749) 28-0643 (代)